

1. 市民活動・絆づくり部会の審議テーマについて

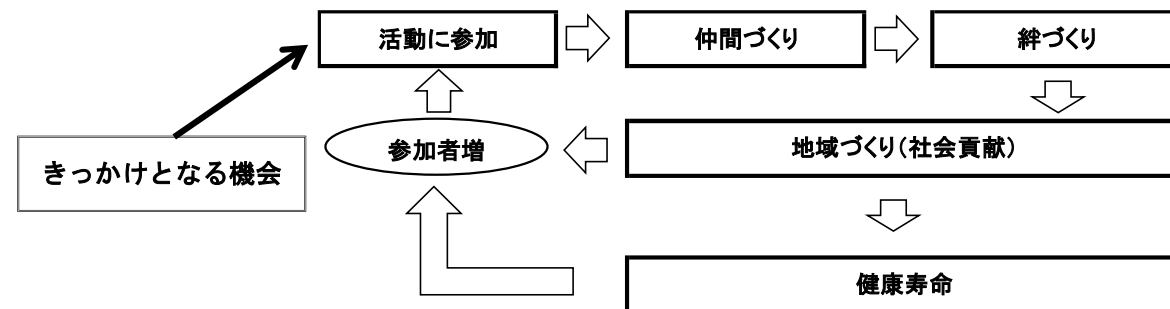
(1) ○活動参加による仲間づくり・絆づくり・地域づくり

○多くの麻生区民が、地域活動に参加するための方法を検討する。そして、区民が地域の担い手の一員である意識を持ってもらうようにする。

○具体的には、下記の図のような担い手づくりのサイクルをどのように具体化するかを検討する。

○まずは、地域活動へ参加するための「動機」や「きっかけ」をどう作るかを検討する。

<担い手づくりのサイクルのイメージ>



(2) 地域活動の担い手と対象

○地域活動の担い手について…多くの区民（世代に関係なく）が地域活動に参加するための方法を検討する。このため、対象については現時点では限定せず、今後具体的な審議内容を決めていくなかで決定する。（全体会議で出された意見を踏まえて再検討した）

○対象（貢献する相手）について…対象（貢献する相手）については人だけでなく、緑や教育なども含めた地域に関わるもの全てとする。

2. 具体的な審議内容について

(1) 審議内容の検討 ～地域活動へ参加するための動機やきっかけづくり～

○区民が活動に参加するきっかけづくりの方法として、普段活動に参加していない人に参加してもらうことを目的に、きっかけ作りのためのキックオフイベントの開催を検討する。

<部会での主な検討内容>

- ・スタートのためのキックオフイベントを行い、きっかけを作ってそれを継続してもらう。
- ・あまりやることを広げると長続きしないので、実効性のあるものにしたほうが良い。
- ・普段活動に参加していない人をいかに呼び込むかが重要で、参加団体がただ盛り上がっていても意味がない。参加しやすい内容や規模であることが大切。

(2) キックオフイベントについて

- ・キックオフイベントの開催にあたっては、普段活動に参加していない人が市民活動へ参加するための次のステップとなるようなメニューを検討しており、第6期区民会議任期中に開催することが確認された。

<開催の目的>

- ・普段活動に参加したことがない人に対して、市民活動へ参加するためのきっかけ作りとして、キックオフイベントを開催する。

<内容（メニュー）>

- ・メニューについては、普段活動に参加していない人が活動に参加するきっかけになることを意識しながら、検討していく必要があることが確認された。（具体的な内容は次回部会で検討。）

<開催時期>

- ・平成30年2月頃にキックオフイベントの開催を検討する。
- ・キックオフイベント開催後に部会で検証を行い、提言に反映させること。

<開催方法>

- ・区民会議フォーラムを活用して開催すること、また、区役所会議室等で開催する方向で検討している。

<事例視察：高津区市民活動見本市「高津どんなもんじゃ祭り」を視察>

- 6月18日(日)に高津市民館で開催された高津区市民活動見本市「高津どんなもんじゃ祭り」について、有志の委員が視察をした。高津どんなもんじゃ祭りについて、次のような意見出された。
 - ・41団体が高津で生まれた色々な団体活動を紹介していたが、シニアが元気だった。
 - ・参加している区民も、主催者側も元気で、朝から夜まで活動していた。
 - ・高津どんなもんじゃ祭りは、10年くらい前に開催された市民自治創造・かわさきフォーラムから、独自に発展したようだ。

3. 今後の調査審議内容

- ・今後は、キックオフイベントの具体的な内容や進め方について検討する。
 - 具体的なメニューについて
 - PR方法について（普段活動に参加していない区民にどのようにしたら来てもらえるか）
 - 開催時期や会場、参加団体 など